

「JRE 稲敷佐倉太陽光発電所」の竣工式を執り行いました

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（東京都港区、代表取締役：竹内一弘）が茨城県稲敷市で建設を進めておりました大規模太陽光発電所「JRE 稲敷佐倉太陽光発電所」が運転を開始し、1月23日、同地にて竣工式を執り行いました。式典には地権者や地元関係者、工事関係者、金融機関関係者にご列席いただき、当発電所の無事の竣工を祝いました。

茨城県内における当社発電所は、本件で9件目（全国の当社発電所としては41件目）となります。当発電所の年間計画発電量は、稲敷市の総世帯数の約36%に相当する約5,750世帯分の一年間の電力消費を賄うことができ、年間約10,060トン^{※1}（杉の木に換算すると約71万8600本分^{※2}）のCO2排出削減効果が見込まれます。

当社は今後も再生可能エネルギーの発電所建設に積極的に取り組み、持続可能な社会創りに貢献してまいります。

※1 温暖化対策法に基づく電気事業者ごとの排出係数（0.000486）で算出

※2 杉の木1本が年間で平均14kgのCO2を吸収するとして算出

【発電所概要】

発電所名	JRE 稲敷佐倉太陽光発電所
事業主体	合同会社 JRE 稲敷佐倉 (ジャパン・リニューアブル・エナジー・グループ)
所在地	茨城県稲敷市佐倉
運転開始日	2019年1月2日
設備容量	17,105kW (パネル枚数 54,300枚)
年間計画発電量	約2,070万 kWh
売電先	東京電力エナジーパートナー株式会社
事業期間	運転開始から20年間



たまぐしほうてん
 式典で玉串奉奠を行う、当社 竹内社長

以上

本件に関するお問い合わせ先

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

広報 CSR 部 E-mail: pr@jre.co.jp